

平成26年8月11日

添田町長 寺西 明男

(情報広報プロジェクト 情報推進係)

九州工業大学ネットワークデザイン研究センター長 池永 全志

添田町と九州工業大学ネットワークデザイン研究センターとの 包括連携協定の締結について

～自治体と大学研究機関との連携による新たな地域情報化推進事業への取り組み～

福岡県田川郡添田町と九州工業大学ネットワークデザイン研究センター（以下「NDRC」と呼ぶ。）*¹は、お互いの協力関係を深め、双方の情報通信事業の更なる活性化を図り、豊かな地域社会創出に貢献していくことを目的とし、このたび、情報通信事業に関する包括連携協定を以下のとおり締結することとなりました。

今回の包括連携協定の締結により、これからの添田町における様々な情報化関連事業推進において、NDRCの研究者、学生等による具体的な事業支援が得られる一方、NDRCにおける教育研究事業推進に際しては、添田町にて積極的に実験フィールドの提供が図られる等、双方の情報通信事業にとって大変有意義となる取り組みが可能となります。

自治体と地域の大学との連携は、各地で進められていますが、今回の取り組みはその中でも「地域情報化」に特化した事例のひとつであり、ここ田川地域では初の取り組みとなります。

今回の包括連携協定の背景には、平成24年6月に発足された「添田町情報化推進勉強会」*²の活動があります。産学官から成る本勉強会における多様な情報化活動を通じ構築された双方の協力体制が、この包括連携協定を産み出すきっかけともなり、これまでの勉強会活動の大きな成果のひとつとしても評価できると考えています。

記

1 包括連携協定締結式

(1) 日時

平成26年8月18日（月）11:00～11:30

(2) 場所

添田町役場2階 第1会議室

(3) 出席者

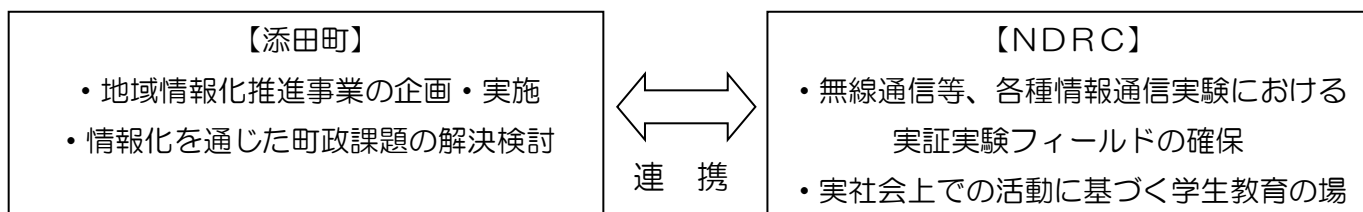
添田町長 寺西 明男

九州工業大学ネットワークデザイン研究センター センター長 池永 全志

* オブザーバー参加：添田町情報化推進勉強会事務局

(一社)九州工業振興センター(KIAI) 専務理事 広岡淳二

2 包括連携事業概要



*具体的な事業内容に関しては、双方で個別調整しながら実施

<参考>

添田町における26年度連携事業計画予定

- ・インターネット体験教室
町民を対象としたインターネット教室をNDRC協力のもと実施（8月～9月）
- ・添田町ICTオープンスクール

添田町における様々な行政課題に対し、学生の柔軟な発想力で課題解決案の企画を検討してもらうワークショップを実施（11月～1月予定）

*NDRCにおいては、学生教育の一環として上記事業に学生を派遣。（また、NDRCとしては、別途、添田町を実証フィールドとした無線通信実験計画も検討中）

3 包括連携協定期間

包括連携協定締結日から締結解消の申し出がどちらかの機関からなされるまで。

【お問い合わせ先】

〒824-0691

福岡県田川郡添田町大字添田2151番地

添田町役場 情報広報プロジェクト 情報推進係

〒820-8502

福岡県飯塚市川津680-4

九州工業大学 ネットワークデザイン研究センター

* 1 九州工業大学ネットワークデザイン研究センター（NDRC）

「英語名称：Network Design Research Center」

「人を中心に捉えたネットワーク」を目指し、人々がストレスを感じることなく通信できるネットワーク、さらには人間の活動を支え、助けるパートナーとしての次世代ネットワークをデザインする研究センターとして 2004 年度に九州工業大学内に設立されました。現在、九州工業大学教員、博士課程学生、客員教授等も含め全体で 29 名の研究員体制で、様々な研究開発活動に取り組んでいます。

* 2 添田町情報化推進勉強会

添田町情報化推進勉強会は、（一社）九州テレコム振興センター（K I A I）^{*3}にて実施している「九州地域 ICT 利活用調査研究会」^{*4}活動の一環として、平成 24 年 6 月に発足したもので、添田町の地域情報化の更なる推進に向け、地域の方々と一体となり、インターネット体験教室、普及啓発セミナー、住民アンケート調査、イベント動画配信実験等、様々な情報化推進活動をこれまでの間、展開してきています。

* 3 （一社）九州テレコム振興センター（K I A I：通称「きあい」）

「英語名称：Kyushu Island Alliance of ICT」

（一社）九州テレコム振興センター（K I A I）は、地域、組織の垣根を超え、九州地域の高度情報化を幅広い観点から推進していくことを目的とした産学官連携の一般社団法人（内閣府認可、現在 191 会員から構成）で、地域情報化に関する様々な事業を九州各地域で展開しています。

* 4 九州地域 ICT 利活用調査研究会

（一社）九州テレコム振興センター（K I A I）が平成 22 年度より取り組んでいる調査研究事業のひとつで、「地域にとって本当に必要な ICT とは何か」を基本テーマとし、地域関係者と一緒に一定期間継続した地域情報化活動を九州各地で展開し、地域情報化に関する様々な課題分析・課題解決を広域的に図っていかうとするものです。これまで鹿児島県肝付町、佐賀県佐賀市富士町、熊本県湯前町で活動を行ってきており、現在は、福岡県添田町、宮崎県西米良村にて活動を進めています。